



狩野派の 中の人

どんな人たちがいた？
「龍泉品」展

絵師たちのHAPPY
Inside the Kano School
Life Episode of the Painters

2025年
8/23^土 → 9/28^日

【開館時間】 9時30分～17時（入館は16時30分まで）
【休館日】 月曜日（ただし9月15日は開館）、9月16日（火）
【観覧料】 無料



板橋区立美術館

〒175-0092 東京都板橋区赤塚5-34-27
電話：03-3979-3251 FAX：03-3979-3252
<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/artmuseum/>



イベント

■清溪会

狩野典信「日蓮聖人縁起絵巻」にみる中の人

講師：安藤昌就氏（池上本門寺蓮宝殿学芸員）

日時：9月20日（土）14時～15時30分（13時30分開場）

定員：60名（事前申込不要、先着順）

参加費：無料

■美術講座

超人門！江戸狩野派の絵師たち

講師：田田由貴子（板橋区立美術館学芸員）

日時：9月6日（土）14時～16時

定員：20名（要事前申込）

参加費：500円

申込方法：8月23日（土）午前9時より

電話（03-3979-3251）にて受付開始

■ギャラリートーク

日時：8月30日（土）、9月13日（土）

いずれも14時から30分間程度。事前申込不要、

参加費無料。当日2階展示室に直接お越しください。

1	1. 狩野探庵《富士山図屏風》（本室）
2	2. 狩野常信《七福神図巻》（部分）
3	4. 狩野常信《四季花鳥図屏風》（本室）
4	4. 狩野常信《松花玉図》（中巻）
5	5. 狩野常信《松花玉図》（部分）
6	6. 狩野常信《四季花鳥図屏風》（本室）
7	7. 狩野常信《四季花鳥図屏風》（本室）
	表：狩野常信《大工図》、裏：狩野常信《いづれも部分》
	すべて板橋区立美術館蔵

今後の板橋区立美術館の予定

2025年11月8日（土）～2026年1月12日（月・祝）

戦後80年 戦争と子どもたち（仮称）

2026年3月7日（土）～4月12日（日）

焼絵屋（仮称）

【交通案内】

・徒歩

都営三田線「西高島平駅」下車約14分

① 路線バス（1時間1～2本程度、所要時間約10分）

② 東武東上線「成増駅」北口2番のりば

「増17 区立美術館経由 高島平駅」行き「区立美術館」下車

※東京メトロ有明線・都心副都心線「地下鉄成増駅」も利用可（5番出口）

③ 都営三田線「高島平駅」西口2番のりば

「増17 区立美術館」成増駅北口」行き「区立美術館」下車

・タクシー

東武東上線「成増駅」北口または

都営三田線「高島平駅」西口より約5分



板橋区立美術館

〒175-0092 東京都板橋区赤塚5-34-27

電話：03-3979-3251 FAX：03-3979-3252

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/artmuseum/>

江戸狩野派には、最も格式の高い奥絵師、それらを補佐する表絵師、さらに町狩野と呼ばれる人々など、膨大な数の絵師が属していました。これほど絵師の数が多く、名前や画風、活躍した時代などを把握することは一筋縄ではいきません。本展覧会では江戸狩野派に親しめるよう、絵師の人数が伝わるエピソードやそれぞれの関係性を紹介します。天才伝説のある人、気性が激しい人、お腹が弱い人、親子関係、ライバル関係……といったように、絵師の性格や人間模様とともに狩野派の作品をお楽しみください。

